

長野県立飯山中学校
長野県飯山北高等学校

桂蔭会完会式



平成28年4月29日（金） 昭和の日



北高の精神



上記書は、優れた書道家で後に総理大臣に就任した犬養毅氏が大正5年飯山中学校講堂で講演したときに書かれた直筆の『弗為胡成』（なさずんば なんぞならん）“どんなことでも、本気でやらなければ成功しない”という書で、旧校舎では正面玄関に、そして新校舎の現在では大講義室正面に掲額されています。この言葉は、北高の長い歴史と共にその時代に生きる生徒たちの「座右の銘」となり、日夜勉学にいそしみ、部活動や生徒会活動に没頭し、己の可能性を最大限に伸ばすという学校生活を形成する原動力となってきました。この精神は統合校である飯山高等学校でも引き継がれています。

桂蔭会 完会式 日程

① 式典

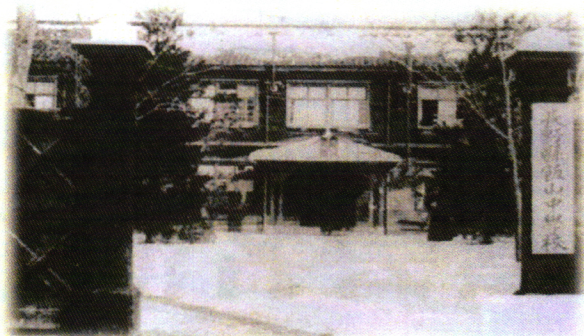
会 場：飯山市文化交流館「なちゅら」大ホール
飯山市大字飯山1370-1
時 間：午後2時～4時

- ・開会のことば
- ・桂蔭会会長式辞
- ・来賓あいさつ
- ・大先輩からのメッセージ
池田信夫先輩【東京工業大学名誉教授】
(昭和19年 中学39回卒)
大沼 淳先輩【学校法人文化学園理事長】
(昭和20年 中学40回卒)
- ・映画鑑賞 “思い出の飯山北高”
- ・学校長あいさつ
- ・完会宣言
- ・校歌斉唱
- ・閉会のことば

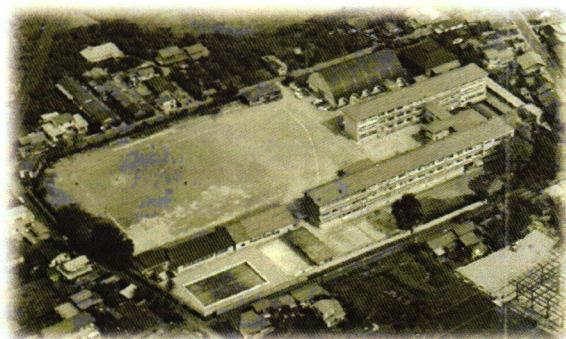
② 交流会

会 場：ホテルほていや
飯山市大字飯山1213
時 間：午後5時～6時30分

- 「飯山北高の思い出など大いに語り合い交流を深めましょう」
- ・思い出のビデオ上映
- ・「スキー歌」「飯高別れの鐘」
- ・校歌斉唱
- ・万歳三唱



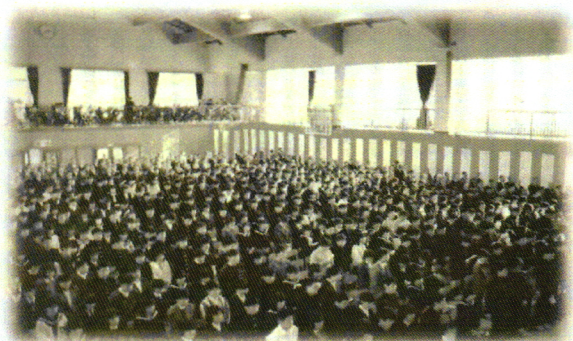
長野県立飯山中学校校門
(昭和26年頃まで)



創立60周年・校舎全面改築
(昭和37年11月)

長野県立飯山中学校・長野県飯山北高等学校 沿革

創立	明治36年4月1日	臨時県会に於て長野県立長野中学校飯山分校設置議決
	明治34年3月20日	開校 川口隆太郎を学校長に任命 教諭足立鉄太郎を分校主事に任命
	36年4月1日	開校式挙行
	36年5月30日	文部省告示第11号をもって同年39年4月より独立の中学校として長野県立飯山中学校と改称の上、開校の件認可
	39年1月27日	長野県立飯山中学校 足立鉄太郎を学校長に任命
	4月1日	校旗制定
	40年11月3日	大日本スキークラブ飯山支部 本校に発会
	45年1月22日	創立10周年記念式典挙行
大正	2年8月26日	創立20周年記念式典挙行
	12年5月10日	第1回全国中等学校スキー大会（菅平）優勝
昭和	6年2月15日	第3回全国中等学校スキー大会（菅平）優勝
	8年2月5日	創立30周年記念式典挙行
	9月20日	プール竣工式典挙行
	9年9月30日	創立40周年記念式典挙行
	18年9月26日	新学制施行により併設中学校をおく
	22年4月1日	長野県飯山北高等学校と改称
	23年4月1日	新校旗制定
	25年11月3日	創立50周年記念式典挙行
	26年11月2日	第4回全国高校スキー大会（湯沢）優勝
	30年2月20日	第17回国民体育大会秋季大会（岡山）弓道高校男子近的優勝
	37年10月25日	創立60周年記念式典 校舎全面改築落成記念式挙行
	11月4日	第15回全国高校スキー大会（花輪）優勝
	41年2月9日	創立70周年記念式典挙行
	48年11月6日	第24回全国高校スキー大会（名寄）優勝
	50年2月13日	創立80周年記念式典挙行
	59年10月28日	理数科開設
平成	10年4月	第二体育館竣工
	14年1月23日	創立100周年記念式典挙行
	10月19日	学力向上フロンティアハイスクール事業指定（～平成17年まで）
	15年4月	ローレルアカデミー開設（平成18年度から中学生・一般向け講座を開講）
	16年4月	文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定
	22年4月	自然科学探究科、人文科学探究科開設
	24年4月	校舎引っ越しに伴い「ホームカミングデー」開催 560余名来校
	25年8月	新校舎に引っ越し完了 新校舎での授業開始
	10月7日	飯山二次統合校開始式・二次統合飯山高等学校一期生入学式
	26年4月5日	長野県飯山北高等学校 閉校式挙行
	28年3月5日	



新体育館での80周年記念式典
（昭和59年10月）



平成25年9月 新校舎完成
平成25年10月 新校舎引越

飯山北高等学校

校歌

作詞 足立徹太郎
作曲 上田文三郎

甲斐の高嶺に降る雪は
飛驒の深山に置く露は
流れ相い合う犀千曲
勢い猛く嵩増して

融けて溢れて父となり
落ちて集いて母となり
末は越路に行く水の
四つの郡の中を衝く

早瀬綾どる川舟の
設けし教えの中にわを
高社山も此方なる
高く深かる親の恩
共にぞ修むる人の道
朝な夕なに習い得て

はつるはここと飯山に
踏み分くる身は彼方なる
綱切淵も及びなき
師の御恵を戴きて
互に励む学びの業
国に尽くさん時を待つ

塵の世界は風荒く
されど鍛えし身の舟に
取りて進まばその風も
矢よりも早き三年を

浮世の海は波高し
徳の帆を上げ知恵の舵
その荒波も物ならじ
いかで空しく過ごされん

緑色濃き高社
立てる姿を写すなる
永久に流れて空ひたす

山はいよいよ神さびて
千曲の川に行く水は
越の海とぞ成りぬなる



運動会で肩を組み校歌・応援歌を熱唱
(昭和23年秋)



北高祭でファイヤーストーム
(昭和27年7月)

地酒提供



創業明治2年

株式会社 角口酒造店

〒389-2412 長野県飯山市大字常郷1147
TEL 0269-65-2006 FAX 0269-65-4607
<http://www.kadoguchi.jp>
E-mail: info@kadoguchi.jp

奥信濃に良酒あり。

飯山産・木島平村産の酒米を
使って「水尾」は造られています。

醸造元 明治初年創業

株式会社 田中屋酒造店
www.mizuo.co.jp